

2023年4月19日

林 理恵 メディア総局長 4月定例記者会見 要旨

1. 新しくなるNHK衛星放送 チャンネル名&メインパーソナリティー決定!

(林メディア総局長)

今日は、12月から新しくなるNHK衛星放送のチャンネル名とロゴについて発表いたします。それぞれのチャンネルの新たな位置づけをふまえながら検討し、次のように決めました。「NHK BS」と「NHK BS プレミアム4K」です。

BS1とBSプレミアムの魅力を凝縮するチャンネルは、シンプルに「NHK BS」としました。NHKの衛星放送といえば、まずこのチャンネルを思い出してもらえるよう、伝わりやすいストレートな名前にしました。視聴者のみなさまの利便性を考え、BS1とBSプレミアムでお楽しみいただいている番組の多くは、引き続きご覧いただけるようにいたします。

そして、もう一つが、現在のBS4Kをさらに進化させるチャンネル、「NHK BS プレミアム4K」です。4Kの映像技術を生かし、その魅力を存分に楽しんでいただくこと、見ごたえたっぷりの特集番組、超高精細映像ドラマなど、プレミアムなラインナップでお届けしていきます。

「NHK BS」のロゴはBS1の色を、そして「プレミアム4K」のロゴはBSプレミアムの色を、それぞれ受けついでいきます。これまで親しんでいた衛星放送の魅力は継承しながら、さらに多くの方にも楽しんでいただけるチャンネルをめざしていきます。

そして今回、私たちとともに、新しくなるBSについて広く伝えてくださるメインパーソナリティーは、大河ドラマ「どうする家康」の主演、松本潤さんをお願いすることが決まりました。総合テレビはもちろん、BSプレミアムやBS4Kでもおなじみの松本さんには、今年度いっぱい、さまざまな番組へのご出演やホームページなどを通じて、新しくなるBSの魅力を伝えていただきます。メインパーソナリティーを象徴するビジュアルも作成しました。私たちの思いを「もっともっと新BSへ」という言葉に込めました。新しいBSは、視聴者のみなさまに、これまで以上に満足していただけるような充実した放送を目指します。「NHK BS」と「NHK BS プレミアム4K」、どうかご期待ください。

2. テレビ70年特番 NHK・民放キー局のアナウンサーが大集合

(林メディア総局長)

テレビ放送開始70年の関連番組として、大型連休中の5月3日に「アナテレビ」という特集番組を総合テレビで放送いたします。NHKと民放キー局の現役アナウンサー6名が、そろってスタジオ出演し、局の垣根を越えて、テレビというメディアを支えてきた「アナウンサーの仕事」について徹底的に語り合う番組です。この70年、テレビ局各局がともに培ってきたテレビ文化を、アナウンサーの果たしてきた役割を通してお伝えします。

あらためて申し上げるまでもなく、テレビは、この70年の間に日本のお茶の間に浸透し、その時代時代を映像とともにお伝えして参りました。その伝え手となってきたア

ナウンサーという存在についてあらためて考える機会にしたいという思いから今回の番組を企画し、日本テレビ、テレビ朝日、TBS、テレビ東京、フジテレビのご協力によって実現しました。この場を借りて、御礼申し上げます。ありがとうございます。

アナウンサーが、テレビには映らないところで、どんな準備をし、何を考え、どんな悩みを抱えているのか。日頃はそれぞれの局の看板を背負ったライバル同士でもあるみなさんが、本音で語り合います。また、近年は“テレビ離れ”ということが言われています。一方、NHKでは「AIアナウンス」の活用が進んでいます。こうした変化の中、アナウンサーという存在について、第一線で活躍するアナウンサーたちがどう考えているのかも見どころになるかと思えます。

番組の進行役は、各局のアナウンサーと数多くの番組で共演している、加藤浩次さんが担当します。また、元フジテレビアナウンサーで、あさま山荘事件や日航機墜落事故などの放送に関わった露木茂さんも、ゲストとしてご出演いただきます。各局のアナウンサーが一堂に会する数少ない機会、じっくりご覧いただければと思います。

(以上)